



◇ 教育目標 ◇

児童生徒の心身の発達と障がいの状態等、個に応じた教育を実践し、一人一人の能力や可能性を最大限に引き出すとともに、これからの社会を強く生き抜く力を育成する。



本校は、「地域で共に学び、共に生きる教育」を基本理念とし、左に掲げる教育目標を達成するため、「児童生徒が体験的な活動を通して、考え・判断し・行動し、教師や友達に伝え合いながら主体的に学ぶことができる学校」を目指します。

そのため、「子どもとともに」、「地域とともに」、「仲間とともに」を合言葉に、教職員が一丸となって「チーム平」を組織し、教育実践の充実と保護者や地域の関係機関との丁寧な連携を行います。

また、新しい生活様式や防災を踏まえ、児童生徒に安全で安心な学校づくりを行います。

平支援学校 校長 大竹 奈保子

◇ 校訓 ◇ 明るく 正しく たくましく

- 努力目標
1. 児童生徒一人一人の教育的ニーズの適切な把握の上、個別の教育支援計画や指導計画等の作成を行い、「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」「何が身に付いたか」を検証し、さらなる可能性を引き出す教育を実践する。
 2. 保護者や地域と連携し、地域の教育資源を最大限に活用しながら、地域で共に学び共に生きる教育を推進する。
 3. 健やかな心と体を育むことができるよう、安全で安心な学校環境を整える。

1 自ら思考、判断、表現する力の育成

- ・「個別の教育支援計画」により誰もが主体的に学び、成長できる教育を実践します。
- ・ICT を積極的に活用し、豊かな体験的学習を推進します。

2 健やかな心身の育成

- ・児童生徒が自らの健康を考える力を育成します。
- ・安全な学習環境を整えるとともに防災教育の充実を図ります。

3 自立・社会参加のためのキャリア教育の充実

- ・成長段階に応じたキャリア教育を実践します。
- ・現場実習や職業教育の充実を図ります。

子どもとともに（授業の充実）

1 学校と家庭と地域との連携強化

- ・保護者とともに「個別の教育支援計画」を策定し、地域で生活するための適切な支援を行います。
- ・保護者、学校医、看護師等と情報を密にし、安全な学習環境を整えます。

2 地域等の教育資源の積極的活用

- ・地域と連携を図り、校外学習等の充実を図ります。
- ・ICT を活用し、他校との協働活動等を推進します。

3 地域支援センターとしての機能の充実

- ・地域の保育所や幼稚園、小、中、高等学校への教育的支援を行います。
- ・積極的な広報活動により、学校の活動状況を広く発信します。

地域とともに（連携の推進）

1 教科指導力・自立活動での指導力の向上

- ・教員の学びの場を充実し、指導力の強化と専門性の向上を図ります。また地域の学校等に対しても研修の場を提供します。

2 ICTリテラシーの向上

- ・ICT活用を推進するチームを強化し、活用計画を策定します。
- ・ICT活用に係る各種研修を実施し、有効な活用を推進します。

3 「チーム平」としての組織力の向上

- ・教師間で活発な意見交換をしながら、児童生徒の育成すべき資質や能力を見極め、最適な学びを実現します。

仲間とともに（専門性の向上）